

アリエテ
クレープメーカー
型式番号 **181J**
取扱説明書
家庭用



このたびは、アリエテ クレープメーカー 181Jをお求めいただき、誠にありがとうございました。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

Disney

MADE IN CHINA

もくじ

安全上のご注意.....	1～4	お手入れのしかた.....	9
各部の名称とはたらき.....	5	故障かな? と思ったら.....	9
仕様.....	5	レシピ.....	10
初めてご使用になる前に.....	6	アフターサービスについて.....	裏表紙
クレープの作り方.....	7～8		

安全上のご注意

1. ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。



警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

4. 各注意事項には、「禁止」、「強制」をうながす絵表示が付いています。



：禁止行為



：分解禁止



：接触禁止



：水ぬれ禁止



：ぬれ手禁止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



：強制



：プラグをコンセントから抜く

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

電源／コンセントについて



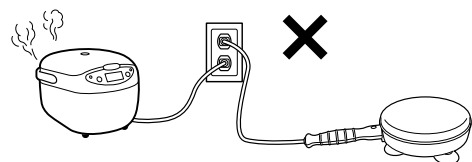
- ・電源は交流100V (50/60Hz) で「15A 125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

15A 125V



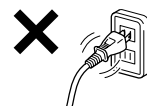
- ・コンセントは本製品だけ（単独）で使用する
コンセントの差し込み口が2つある場合は片方の差し込み口を使用しないでください。



- ・延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは絶対に使わない
コンセントや電源プラグ／電源コードが異常発熱し、発火する恐れがあります。



- ・取り付けの悪いコンセントは絶対に使わない
取り付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差し込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。感電や発熱の恐れがあります。



電源プラグ／電源コードについて



- ・電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

不完全な接続は、感電や発熱による火災の原因になります。



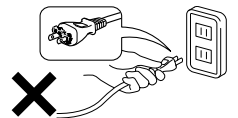
- ・電源プラグ／電源コードが異常発熱している場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

使用中に電源プラグ／電源コードが異常に熱くなる場合は直ちに電源を切り、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）にご相談ください。そのまま使用するとショートや発火する恐れがあります。



- ・電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く

ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。



- ・変形・破損している電源プラグ／電源コードは絶対に使わない

感電やショート、発火する恐れがあります。必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）に、交換を依頼してください。



- ・電源プラグ／電源コードを破損するようなことはしない

電源プラグ／電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、束ねたり、傷をつけないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、発火などの原因になります。



- ・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電することがあります。



- ・使用中に電源プラグを抜き差ししない

感電・火災の原因になります。



- ・使用の際は、電源コードが余っても束ねない

熱の逃げ場がなくなって高温になり、発火する恐れがあります。

使用中／使用後について



- ・異常が生じた場合は、使用を中止する

万一、異常が生じた場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。異常な状態で使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご連絡ください。



- ・調理中や電源を切った直後は絶対に触らない

ホットプレートと本体は非常に熱くなっていますので、絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。



- ・本製品を分解したり、改造をしない

故障や発火の恐れがあります。



- ・スプレー缶などを本体近くに置かない

破裂・火災の原因になります。



- ・カーテンなど燃えやすいものの近くで使用しない

火災の原因になります。



- ・お子様だけでは使わせない。幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。



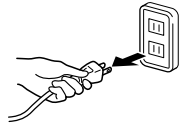
お手入れについて



- ・熱に弱いものを近づけない
火災・破裂の原因になります。



- ・本体のお手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、冷めてから行う
やけど・感電・けがの原因になります。



注意

電源／コンセントについて



- ・ブレーカーが落ちる場合には、電力会社に連絡する
使用中にブレーカー（分電盤内の回路遮断器）が落ちる場合には、近くの電力会社にご相談ください。

電源プラグ／電源コードについて



- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く
電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。



- ・使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になることがあります。電源プラグがコンセントにつながっている間は、その場を離れないでください。



- ・使用中は、電源コードを本体に触れさせない
熱で電源コードが傷み、感電やショートの原因になります。

設置場所について



- ・本体は不安定なところや熱に弱い場所に置かない
本体や置いた物が、変形・変質したり、火災の原因になります。



- ・屋外や水／湿気の多い場所（部屋）で使わない
ショートや感電の恐れがあります。



- ・壁や電源をとるコンセント、カーテンなどに20cm以上近づけない
材質によっては、熱で変色／変質する恐れがあります。

使用中／使用後について



- ・本体が転倒、落下したときには、使用せず、点検を依頼する
感電・火災・けがの恐れがあります。万一、本体が転倒・落下してしまった場合は、直ちに電源を切り、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご連絡ください。



- ・小さなお子様が近くにいるときは、必ず付き添う
けがや感電、やけどをする危険があります。ご使用中および、電源を切った後もしばらくの間は、常に本製品を監視できる場所から離れないようにしてください。



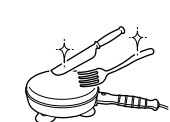
- ・使用後は、必ず電源プラグを抜く
火災の原因になります。



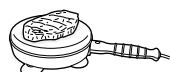
- ・熱い表面や濡れた表面に本体を置かない
故障の原因になります。



- ・ホットプレート上で金属製の器具を使わない
ホットプレートに傷がついたり、はがれたりする恐れがあります。



- ・調理以外の目的に使用しない
本製品は家事専用です。「おもちゃ」ではありません。調理以外の目的に使わないでください。けが・やけど・火災の危険があります。



- ・本体に水やお茶等をこぼさない
万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、使用を中止します。その後、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご連絡ください。

お手入れについて

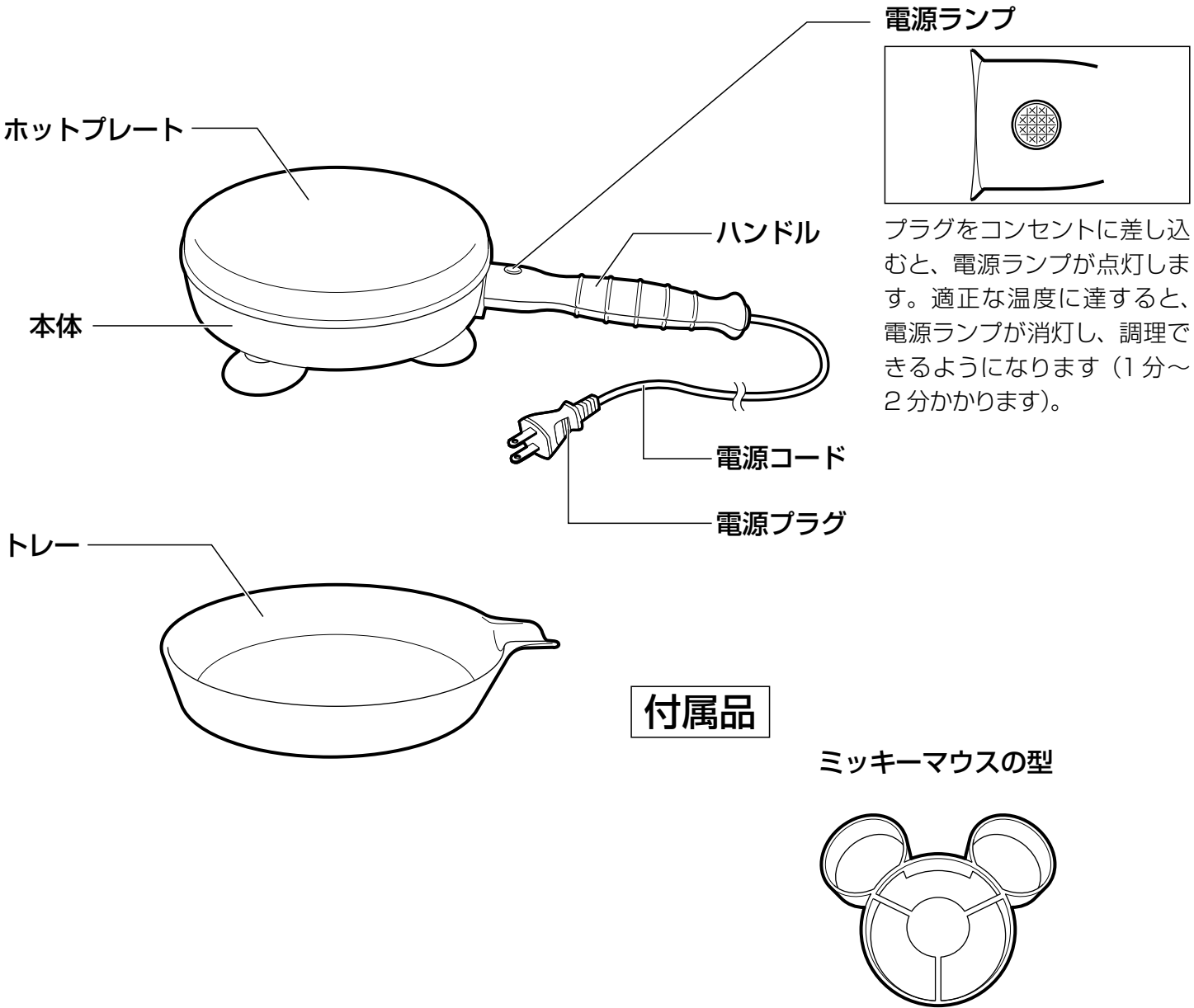


- ・本体や、電源コード、プラグを水につけたり、水洗いしない
故障や感電の原因になります。



- ・洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは使わない

各部の名称とはたらき

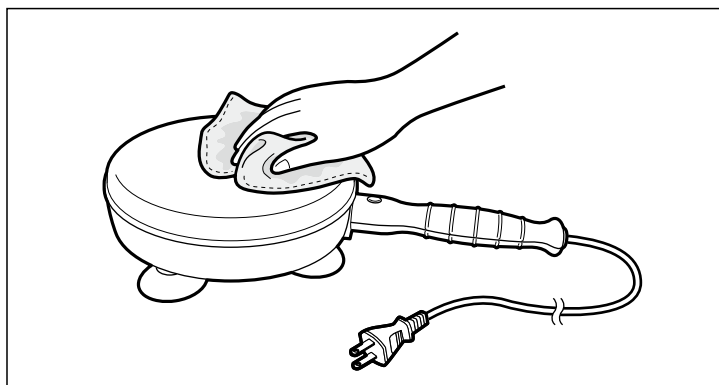


仕様

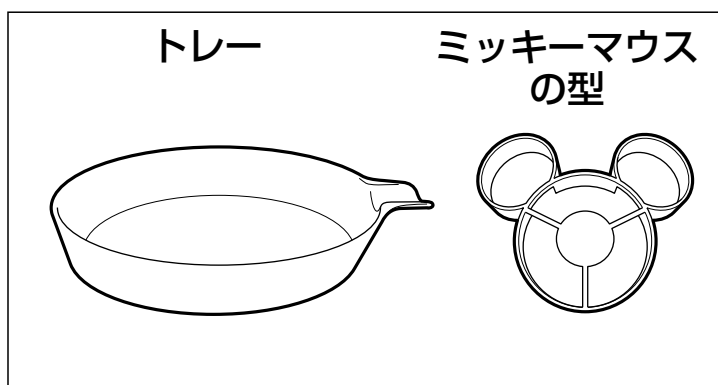
製品名称／型式番号		アリエテ クレープメーカー／ 181J	
定格	電 圧 ／ 周 波 数	AC100V 50/60Hz	
	消 費 電 力	900W	
外 形 寸 法		幅 190 × 奥行 355 × 高さ 95mm	
重 量		1kg	
部 品 名 お よ び 材 質		本体、ハンドル：フェノール樹脂 ホットプレート：アルミ合金（フッ素樹脂加工）	トレー：ポリプロピレン樹脂 ミッキーマウスの型：ABS 樹脂
付 属 品		ミッキーマウスの型	

初めてご使用になる前に

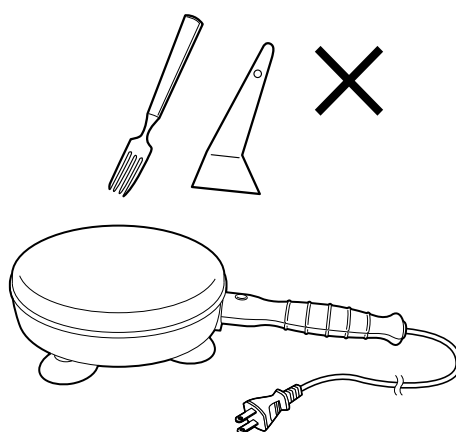
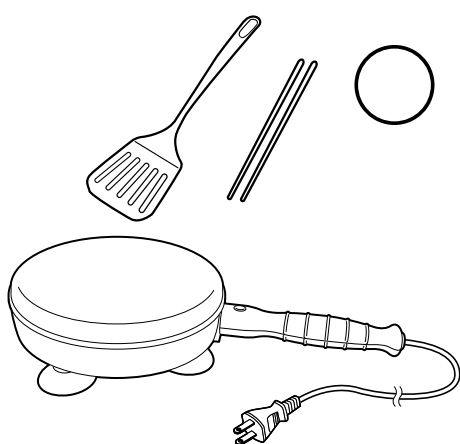
- 1** 柔らかい湿った布でホットプレート
を拭きます。



- 2** トレーとミッキーマウスの型は、水
洗いしてください（9ページ参照）。



ホットプレートの取り扱いについて



出来上がったクレープを取り出す際は、耐熱プラスチック製や木製のフライ返しやヘラ、はしなどを使用してください。先の鋭利なフォークや金属製のヘラは絶対に使用しないでください。ホットプレートの表面に傷がつく恐れがあります。

⚠ 警告

ホットプレートの表面は、非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、予熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。

クレープの作り方

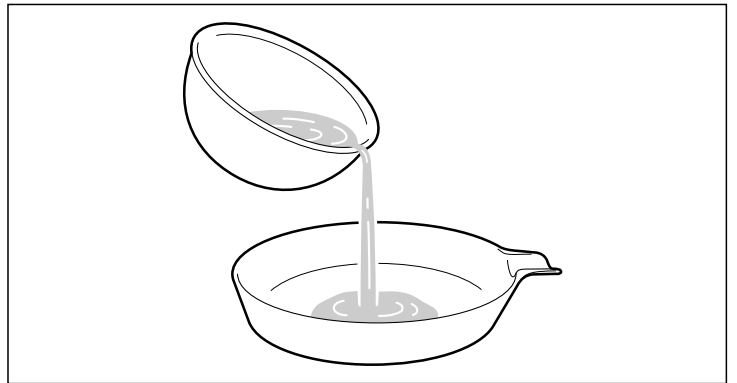
ここでは、クレープの基本的な作り方を説明します。レシピは10ページを参照してください。

1 生地を流し込む

本製品をお使いになる前に、クレープの生地を準備し（10ページ参照）、トレーに流し込みます。

⚠ 注意

クレープの生地が多すぎると、本体をひっくり返してトレーにつけたときにあふれ出る危険があります。必ず内側の線より下の分量（約560ml）にしてください。

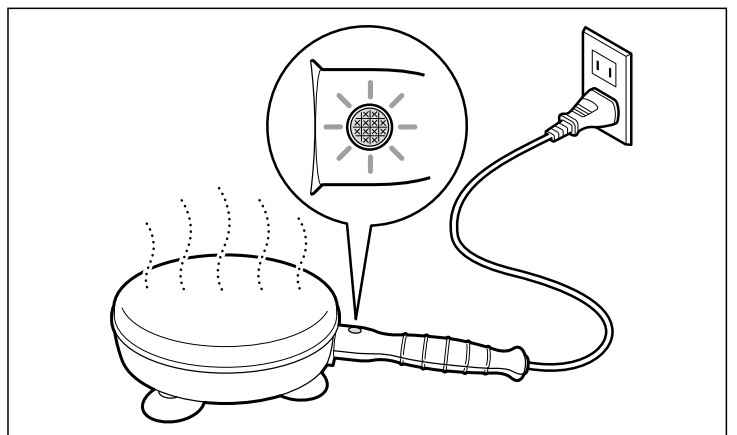


2 プラグをコンセントに差し込む

プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプが点灯し、加熱が始まります。適正温度に達すると、電源ランプが消えて調理できる状態になります（1～2分程度かかります）。

⚠ 警告

ホットプレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、予熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。

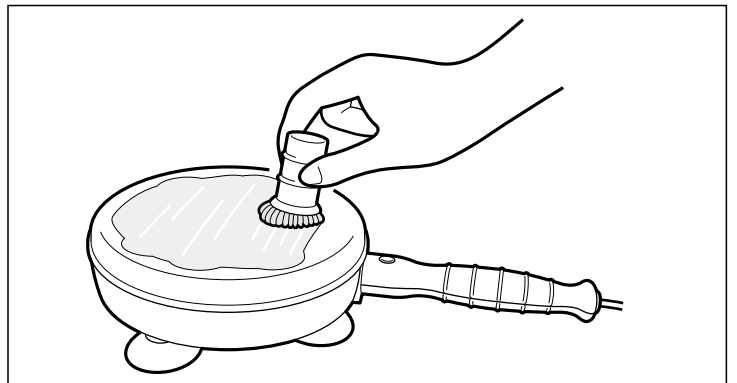


3 ホットプレートに油かバターを薄くひく

1枚目のクレープを焼く前に、この操作を行ってください。その後は、必要に応じて行ってください。

⚠ 注意

本製品を最初にお使いになるとき、煙が出ることがありますが、故障ではありません。煙は2～3分でおさまります。必ずお部屋の換気を行ってください。

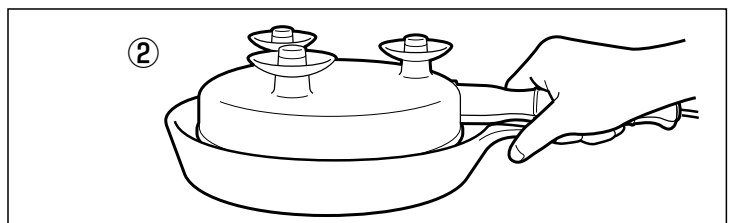
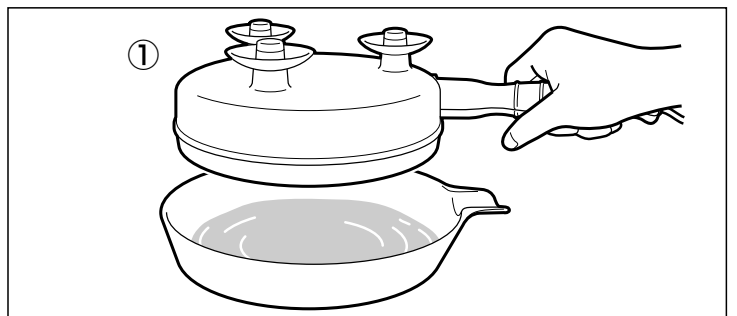


4 ホットプレートをトレーにつける

本体のハンドルを持って逆さにし（①）、ホットプレートをトレーの中に入れ、ホットプレートの表面がちょうど生地につかるくらいにします（②）。この状態で5～10秒ほど待ちます。

⚠ 注意

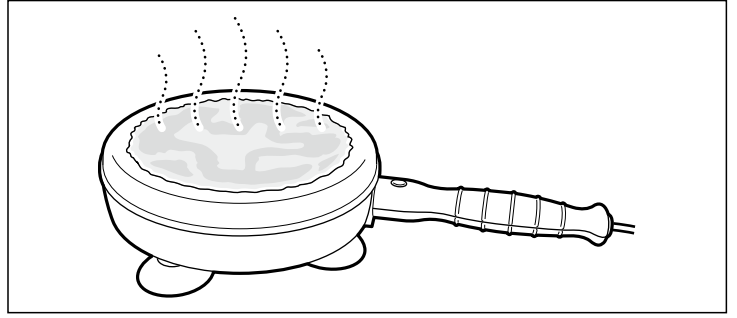
ホットプレートを生地につける際、トレーの中に深く入れすぎないようにご注意ください。生地があふれたり、ホットプレート以外の場所に生地がつくおそれがあります。また、ホットプレートはトレーの底に触れないようにしてください。



クレープの作り方（続き）

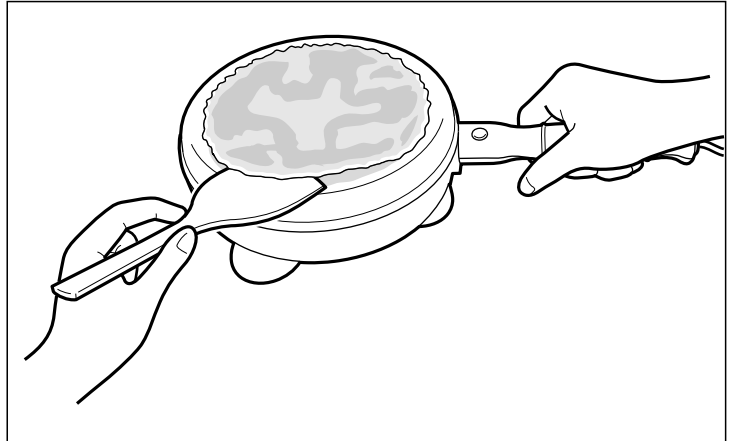
4 本体をひっくり返す

本体をひっくり返します。ホットプレートに生地が張りつくので、そのまま約1分間、火を通します。



5 クレープをはがす

クレープに十分火が通ったら、耐熱プラスチック製または木製のヘラなどを使ってはがします。



⚠ 注意

出来上がったクレープをはがす際、金属製の用具や、ナイフやフォークなどの鋭利なものはホットプレートを傷つける恐れがあるので、絶対に使用しないでください。

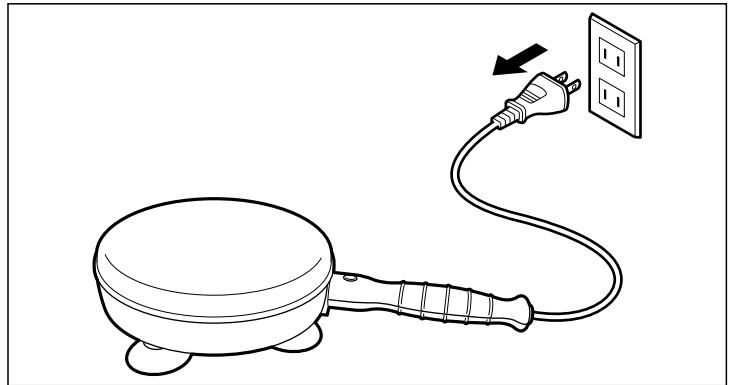
Hint

続けて調理する場合

続けてクレープを焼く場合は、適正温度に達してから（＝電源ランプが消灯）作業を行ってください。調理が終わったら、プラグをコンセントから抜いてください。

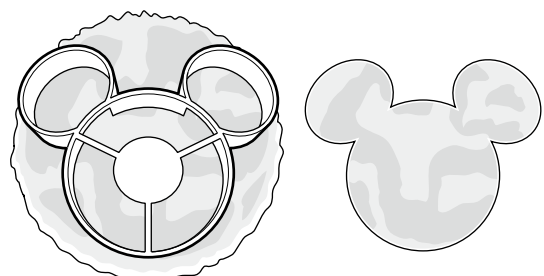
6 電源プラグをコンセントから抜く

クレープを焼き終わったら、電源プラグをコンセントから抜いて、電源を切ってください。使用後は必ずお手入れをしてください（9ページ参照）。



ミッキーマウスの形のクレープを作ろう

付属の型を使用すると、クレープをミッキーマウスの形に抜くことができます。クレープを数枚重ね、ミッキーマウスの型を上から押し当てて型抜きします。



お手入れのしかた



電源プラグはコンセントから抜いておいてください。

⚠ 警告

ホットプレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。

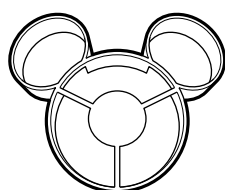
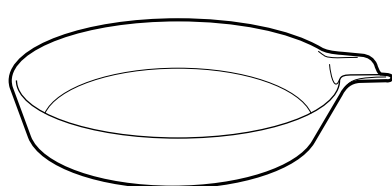
使用後は、下記の要領でお手入れしてください。



水洗いできます

トレー

ミッキーマウスの型



台所用中性洗剤とぬるま湯で水洗いしてください。柔らかいスポンジを使用し、ナイロン面は使用しないでください。

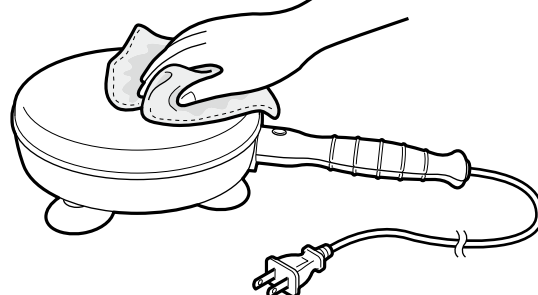
⚠ 注意

- 食器洗浄機も利用できます。設定温度を低めにしてください。
- クレンザー、ベンジン、シンナー等は、使用しないでください。



水洗いできません

本体



湿った柔らかい布で拭きます。布は固く絞ってから使用してください。

⚠ 注意

- お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体および電源コード／電源プラグをぬらしたり、水に浸けないでください。
- プレート面は、洗剤やクレンザーなどを使用しないでください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前に、下記をもう一度チェックしてみてください。それでも異常があるときは、修理をご依頼ください（裏表紙参照）。

症 状	原因／対策
調理中に「カチ、カチ」と音がする	本体内部のサーモスタットが自動で切り替わる音です。故障ではありません。
何もしないのに、電源ランプが消灯／点灯する	本製品は、適正温度になると電源ランプが自動で消灯、温度が下がると点灯します。故障ではありません。

この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合（EU）による指令です。この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル（PBB）、ポリブロモジフェニルエーテル（PBDE）の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



基本のクレープ生地作り方（約10枚分）

●材料

薄力粉…………… 100g	全卵…………… 2個(Lサイズ)
グラニュー糖… 小さじ1	牛乳…………… 250cc
塩…………… ひとつまみ	バター…………… 20g

●作り方

- ①あらかじめバターを、クリーム状になるまで室温で戻しておく。
- ②ボウルに薄力粉、グラニュー糖、塩を入れて混ぜ、中央にくぼみをつくって卵を割り入れる。
- ③泡立て器で卵をつぶしながら、粉とよく混ぜ合わせる。
- ④滑らかになったらクリーム状に練っておいたバターを加え、よく混ぜる。
- ⑤牛乳を少しずつ加えながら混ぜる。
- ⑥ボウルにラップをかけ、冷蔵庫で1時間ほど寝かせる。



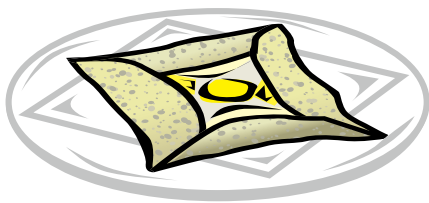
ガレット（蕎麦粉のクレープ）生地作り方（約10枚分）

●材料

蕎麦粉…………… 100g	水…………… 270cc
全卵…………… 1個(Lサイズ)	塩…………… ひとつまみ

●作り方

- ①ボウルに蕎麦粉と塩を入れて合わせ、中央にくぼみをつくって卵を割り入れる。
- ②泡立て器で卵をつぶしながら、粉とよく混ぜ合わせる。
- ③水を少しずつ加えながら混ぜる。
- ④ボウルにラップをかけ、冷蔵庫で一晩寝かせる。



ミルクレープの作り方（1個分）

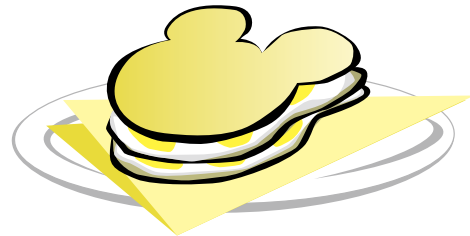
●材料

基本のクレープ生地……………	10枚
生クリーム……………	200cc
砂糖……………	大さじ1～2

●作り方

- ①基本のクレープ生地を焼き、粗熱をとっておく。
- ②ボウルに生クリームと砂糖を入れ、泡立て器でゆるく角が立つくらいまで混ぜる。
- ③お皿にクレープ生地を2枚重ねて置き、生クリームを塗って、その上にクレープ生地を1枚重ねて生クリームを塗る。これを繰り返す、最後のクレープ生地を重ねる。

※お好みで間に薄く切った果物等をはさんでも良い。



アフターサービスについて

1)使用中に異常(★)が生じた場合は、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めの販売店またはデロンギ・ジャパン サービスセンター(下記参照)にご相談ください。

〈★以下のような場合には、点検および修理が必要です〉

- ・使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- ・電源コード、電源プラグが変形／破損している
- ・本体に水などの液体をこぼした
- ・本体に強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- ・取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

2)万一、故障／損傷した場合は、保証書に記載されている販売店に1.お求め時期 2.製品名称と型式番号 3.故障の状況——を連絡のうえ、修理を依頼してください。なお、弊社サービスセンターにご依頼される場合は、お電話または直接宅配便でお送りください。宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモを商品パッケージ(梱包箱)に同封してください。

※送り先については、事前にお電話(下記参照)あるいはホームページ(<http://support.delonghi.co.jp>)にてご確認ください。

3)保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造をしたものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有償で修理いたします。

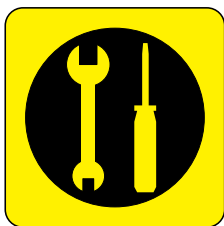
4)補修用性能部品の保有期間について

弊社では、このクレープメーカーの補修用性能部品について、最終輸入日を起点に5年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5)真心点検のお勧め：長い期間で使いいただくために、専門技術者による点検・整備も実施しております。点検の依頼の方法、料金などにつきましては、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

※下の枠内に、ご購入年月日を記入してください。点検の目安になります。



ご購入年月日:

年

月

日

6)デロンギ再資源化システムについて



ご不用になった製品は、下記の要領に従い、弊社サービスセンターまでお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について：再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担(元払い)となります。予めご了承ください。

梱包について：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキン等にくるんでください。

※外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター(受付時間 土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)

- コールセンター 修理について……Tel. 0120-804-280
Tel. 0120-692-885
お問い合わせ……Tel. 0120-064-300 / Fax. 045-450-3291
Tel. 0120-692-880

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内4号ビル

ホームページでのお問い合わせ(URL) <http://support.delonghi.co.jp>



デロンギ・ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル

www.delonghi.co.jp イタリアのライフスタイル情報満載! 会員登録でプレゼントのチャンスも!